

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 455

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の合作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センター「あさやけ」	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東 1 階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



今年の五月に開設して半年、ホームの生活にも少しずつ慣れてきました。写真は食事風景と作業所から帰ってきて足湯をしているところです。

さらさの生活

共同ホームさらさ

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



仕事も趣味も全力

中村 友幸さん

(あさやけ作業所)



平成十六年小平養護学校を卒業してあさやけ風の作業所に入所した時に、こげら合唱団へのお誘いがありました。どんな合唱団なのか一度見学しましたら障がいのある人もない人も楽しく歌っている様子を見て智美も「私、歌うのが好きだから」と言ったので入会する事にしました。

しかし、必ず参加できるか不安になり相談してみると、こげら合唱団は参加自由の気楽な会ですと言われ安心したので覚えています。

智美が歌を好きになったのは幼児だった頃に私の実家につれていくと、その昔小学校の先生だった母と一緒に童謡を歌っては、ほめてもらっていたので歌好きはそこから始まったのではと思っています。

合唱団入会当時には、とても温かい雰囲気指導されていた加藤誠さんがいました。残念な事に旅立たれ悲しい思いもりましたが、今は玉山マオさんが明るく元気に合唱団を盛り立てて指導して下さいます。

娘と舞台で歌えるのはうれしい

こげら合唱団

大槻 正敏

ルネこだいらでのコンサートには今回四回目の参加になります。三十二歳の娘と一緒に親子で参加できるのはうれしい限りです。私は、歌詞を覚えるのがせいっぱい(残念ながら年齢を感じてしまいます)ですが開催まで残すは一月弱ですので娘と一緒に練習をして本番を迎えたいと思います。ちなみに智美の好きな歌は「おくりもの」と「夢の電動車いす」だそうです。

実行委員の皆さま、コンサートにむけての準備本当にご苦労様です。楽しい素敵なコンサートになるよう願っています。

「こげら合唱団」は一九九四年、第一回「障害者の日の集い・こげらコンサート」で結成されました。障害の有無を問わず、歌うことが大好きな仲間が集まっています。大槻智美さんは「あさやけ風の作業所」入所後、「こげら合唱団」に入り、以来ずっとお父さんと一緒に参加しています。この十二月、「二〇一七こげらコンサート」が開かれます。大槻さんはこの舞台で、合唱はもちろん詩の朗読も披露します。

友幸さんは、真面目な性格ですが、時折他のメンバーとあざけあつたりひょうきんな一面もあります。仕事中、「ふー」と何度もため息をついており、疲れているのかな?とこちらが心配している。すぐ後に「私、岩田よー」と職員に真似をして皆を笑わせています。そんな友幸さんのことがあんな班の皆は大好きで「中ちゃん」「友くん」と毎日あちこちから呼ばれています。

友幸さんは、手先がとても器用で仕事がとても丁寧です。焼き菓子の袋入れやラベル貼り、計量が得意で、ゆっくりとしたペースでありますが、安心して任せることが出来ます。あんな班は他の班とは違い、ほとんど一日立ったまま作業を行います。はじめの頃は「疲れちゃった」「椅子に座りたい」と職員に伝えてくることもしばしばありましたが、毎日の積み重ねの成果もあり、最後まで頑張ることが出来ています。販売活動で外に出ることもあり、少し負担になってしまうかなと心配したこともありましたが、「友幸さん、とても良い表情で販売頑張っているね」と知り合いの方が声を掛けてくださったようで、こちらも嬉しく思いました。

また、友幸さんにはたくさん趣味があります。車の本を読むこと、絵を描くこと、字を書くこと、コーヒーを飲むこと。休憩中の友幸さんの横には常に車の本が置いてあります。家にあるたくさんの中から毎日二冊選んで持ってきているそうです。車はBMWやSUUVなどお気に入りの車種や車があるそうですが、車のエンブレムを見れば全て答えられる程の車博士です。金曜日には、一週間頑張ったご褒美としてコーヒーを注文し、お昼休みゆっくり本を読みながら過ごしています。絵画クラブも週一回の楽しみになっており、課題が終わる自由時間になると、車の絵や字を書いて過ごしているようです。字は、ひらがな、漢字、カタカナ、英語。スベルも完璧です。漢字は、学校では習わないような、職員では全く読めない難しい漢字をたくさん知っており、「なんて読むの?」と聞くと必ず答えられます(難しすぎて、どんな漢字だか忘れてしまいました。)

友幸さんのせかせかせせず、ゆっくりじっくり物事に取り組む姿勢。職員もぜひ見習いたいなあと感じています。

特集！作業所の旅行

あさやけ作業所



・仲間の声(長島清美)

作業所のみんで行くから楽しい！豪華な夕食を食べながら、みんなでカラオケができるのが良い。自分たちだけで怖くて出来ないことも、職員やボランティアの人と一緒に安心して旅行を楽しめる。いつか豪華客船に乗って美味しいご飯が食べたいな。来年も、みんなで行きたい。

・職員(廣瀬公平)

「メンバーもボランティアも職員も共に楽しめる旅行」になるように企画を考えています。

仕事もメンバーと職員が一緒に働くことが、あさやけ作業所らしさだと思うので、旅行も全員で楽しむことが、あさやけ作業所らしいと思います。さらに、家庭や普段の生活では体験できないことを、旅行では体験してもらいたいと思います。今年の旅行では、長瀬でライン下りを行いました。この人は水が苦手だから、飛び込まないかな？など、職員も家族も心配していましたが、実際やってみると普段見せない表情で大笑いしていました。日常の生活ではわからないこと、気が付かないことを知ることが出来るのが旅行の良いところだと思います。

課題は、十八歳から八十一歳までの幅広い年齢の方が参加するがゆえ、体力面や健康面に配慮が必要で、行先や日数も今後は考慮しないといけないことです。

あさやけ第二作業所



あさやけ第二作業所では、旅行に向けて数回話し合いの時間を設けて行先や内容を決めていきます。行先ややりたいことをメンバーから出してもらい、大まかな方向性を決め、それを基に旅行会社にいくつか候補を出してもらい、メンバーの希望と話し合いで決定しています。

また、毎回実行委員会を立ち上げて出し物の準備や景品などの買い出し、当日の宴会の司会進行など、様々な場面でメンバーが関わり楽しめる旅行作りをしています。

昨年、四十周年ということで二泊三日で金沢に行きました。泊まりに苦手意識を持っていたメンバーも参加できたことで自信を持ってたという意見もあり、

金沢旅行の思い出

吉野 恵美子

去年みんな二泊三日で金沢に行きました。私は食いしん坊なので二日目の旅館で宴会をやってお刺身やカレーやちまこが印象に残りました。カラオケを歌った人もいますけど、上手い人もいれば、私にはよく分からない歌を歌う人もいました。それと兼六園も良かったです。そして最後の日に市場で食べたお寿司も新鮮でおいしかったです。海見える露天風呂で気持ち良かったです。本当においしい旅でした。

日帰り旅行に参加してみよう

初めての作業所でのイベント参加が今回の富岡製糸場の日帰り旅行でした。イベント参加、日帰り旅行と初めての事が多かった為、旅行当日までは不安でした。しかし、行ってみると皆さんとても気を配っていただいて、終始不安など無くなっていました。バスの道中もカラオケなどで盛り上がり、とても楽しい道中でした。今回、日帰り旅行に参加してみても楽しかったの、今後も他のイベントに参加してみたいと思います。



あさやけ鷹の台作業所

今年、旅行の行先から案内まで自治会と一緒に協力して行いました。自治会の代表者に希望の場所を出してもらい、それぞれが行先の魅力を調べ所員会議でプレゼンしました。全員の投票により箱



あさやけ風の作業所

あさやけ風の作業所では、毎年六月に二泊三日の旅行を企画してきました。季節柄梅雨に入った時季なので、毎年行程の内どこかの時間帯は雨にあうことを覚悟しなくてははいけません。今年行った箱根の旅行では、ロープ



サングリーン

那須一泊旅行！露天風呂に入り日頃の疲れを癒す旅！

台風二十一号と二十二号に挟まれ奇跡的な晴天に恵まれた那須一泊旅行。集合時間より早く集まったメンバーさんは皆笑顔に包まれていました。ずつと天気を心配していましたがメンバーさんの日頃の行いが良かったおかげで朝から素晴らしい天気、集合場所では「おはよう！お天気良かったね！」が合言葉の様に飛び交っていました。バスに乗り込み第一日目の目的「お昼ご飯は宇都宮で宇都宮餃子を食べる！」「那須もみじ谷大吊り橋で景色を楽しもう！」「ホテル自慢の露天風呂を堪能する！」バスに乗り込みメンバーさんの顔を見渡すといつもサングリーンで見ている顔と全く違う皆満面の笑顔。前日、朝起きられるか、遅刻しないか、と心配していた暗い顔は何処へやら。お昼ご飯の餃子はのんびり雰囲気の中美味しく頂き、吊橋では「怖い渡らない！」と言っていた職員の見解は団体割引の為却下されましたが揺れる吊橋を皆怖がりながらも楽しそうに渡り、お土産では大はしゃぎする人も。ホテルは

根と日光が最終的に残り、今年日光への旅行に決定。また自治会の担当者にも、旅行会社との打ち合わせに参加してもらい、どんな行程にしたいか一緒に考えていきました。日光東照宮は事前に図書館などで借りてきた日光のガイドブックを元に、自分たちでスケッチブックにまとめ見どころを現地で見学発表しました。自分たちで行きたい所に行ける旅行を意識してきました。そのせいか「来年は〇〇行きたいね」などの意見が話題にあがっています。 川村 武士

今年の旅行は日光東照宮に行ってきました。参拝当日、自治会の取り組みとして各所で東照宮の事前に調べたことを発表しました。印象に残っている所は奥の宮です。そこは徳川家康が眠る墓所で、鐘のような形をしたお墓でした。どうして、こんな形をしているのだろうと興味を持ちました。今年もみんなと楽しい旅行が出来てうれしかったです。来年も同じ取り組みがしたいです。 真保 孝子

日光東照宮で想像の象をせつめいし。実際に見れてよかった。お墓に行く階段がきつかった。鼠小僧と二シヨット撮った。ご内幕に！ 宇佐 美誠

ウェイから雨で真っ白に煙る大涌谷を下に眺めました。十名以上の車いすの方を含む六十超の大所帯が雨の中を移動するのは決して楽ではありませんが、旅行が終わった後には不思議と雨の苦労は記憶の中で遠景となっています。思い出されるのは、船に乗って湖面の波しぶきを覗き込んでいる眼差し、宴会で職員の仮装に破顔したり怯えたり(?)している様子など利用者たちのいる情景なのです。

今年の旅行について利用者の会で話し合いました。

Aさん：二日目の宴会で小林さんの歌ったマッチが上手だった。「YMCA」の曲がかかったときはHさんが笑顔になった。 Bさん：天気が悪くて富士山とか大涌谷の景色が見られなくて残念だった。 Cさん：今年はスケジュールに余裕がなかった。もつとゆつくりお風呂に入りたい。 Dさん：スカイウォークが楽しかった。 Dさん：とうふアイスクリームがおいしかった。



皆がビックリする程素敵なお部屋、露天風呂でメンバーさんからもお褒めのお言葉を頂きました。ホテル屋上の展望台からは幸運にも流れ星を見る事が出来たそうです。翌日私が朝五時にエレベーター前に行くと言ったメンバーさんに会いました。サングリーンでは毎朝「眠い、朝起きたら」と言っている方がサッパリとした笑顔で「おはよう！僕もう朝風呂行ってきたよ！」と朝一番驚かされました。朝食はお洒落なビュッフェで那須らしい物もありそれぞれ好きな物を食べながら楽しくお喋り、朝からこんなに食べるなんて、皆で大笑い。二日目は、釜子で煮焼きの湯飲みに付け体験。 怪我も急病もなく無事に目的地に着き旅行は終了しました。メンバーさんに「楽しかった」との言葉を頂き感無量でした。本当に素晴らしい二日間でした。

共同ホームさらさ開設して半年経過

開設当初は職員もメンバーも新しい生活に慣れておらず毎日が発見の日々でした。その中で、私たち職員も新しい生活に慣れたことで、開設当初に比べて過ごしやす環境になっていきました。半年がたち、メンバーの性格がわかるようになり、半年前には気がつかなかったようなメンバーの訴えにも気が付けるようになりました。



メンバーの中でもさらさに対する認識が変わってきたようで、作業所でのボーナス外出に行ってきたメンバーが自分のボーナスで買ったお菓子を、いつもなら買った後その場で食べてしまふところその日は、おやつを握りしめてさらさに帰ってきました。おそらく、さらさでのおやつに食べようと決めていたのではないかと感じ、その時はさらさでの生活がそのメンバーの生活の一部になってきているようで嬉しく思いました。また、最近では食事の時は配膳、洗濯物干し、食器拭きなどのお手伝いを率先して行う場面もありそれぞれにさらさでの役割ができてきたように感じています。お手伝いの際にはメンバー同士の関わりも見えてきて共に過ごしていくという認識が出てきたの



ではないでしょうか。このように、メンバーが慣れていく様子を見れたり、新しい習慣ができていくことが今とても嬉しいです。

共同生活をする場としてよりみんなが過ごしやすいリラックasできるホームにしたいです。
(相田みお、谷琴名)



さらさで生活するようになって、早いもので半年が過ぎ、ようやく生活にも慣れてきたように思います。はじめは親も大変心配しましたが、子供なりにさらさが生活の場である事を理解して来たように思われます。子供自身も親に頼らず生活が出来なくてはならないと考えて来たように思われます。まだまだですが、親も子供と共にいろいろな経験を重ね、良い環境で生活できるような協力を惜しまないで行かなければと思っています。
泉 和子

家族から

今春さらさに入所が決まり、本人は「行く」と言っていました。でも家族の人達の親睦会に「行かない」と言われ、ほんとうに大丈夫かなと心配しました。七尾福祉園に行っていた頃は、良く逃げ帰っていました。週末には家に帰ってこれる様になつてからは落着きました。世話好きな所も有、イヤと言っ

ても無理におしつける所があり、イヤがられていないかと心配しています。
家から通所していた時は、途中でいたづらをして帰って来たりしました。なれてくると、始まるのではないかと心配しています。
母の最大の悩みは、洋服が上手に着ることが出来ないこと。これは一生の課題です。

麻生邦子さん

ここ数年、新しい環境に馴染むのが難しくなっていた娘が、本当にさらさで生活していけるのか、不安で一杯のスタートでした。職員さんたちにも、大変なご苦労をおかけしていることと思います。恐らく、日々様々なことが起こっていると思いますが、有り難いことに職員さんたちは、どんと大きく構えて受け止めてくださっているようです。
最初の頃は、家に帰った時に少し疲れた様子を見せていましたが、今では表情も良くなり、むしろ以前より穏やかに落ち着

いて過ごしています。その様子を見ると、さらさでも不安なく過ごせるようになってきたのだなと感じます。また娘は、食事の用意や片付けなどの手伝いをするのが大好きです。さらさでも、ちよつとしたお手伝いをさせてもらうことでコミュニケーションも生まれ、誰かの役に立っているという励みにもなっているのではないかと思います。そして、毎日の生活の積み重ねの中で、家庭と作業所の他に、自分が頼れる場所が増えたことを実感しているのではないかと思います。それが、心を穏やかにしてくれているのかもしれない。
先日、友人から、娘の表情が大人っぽくなったと言われました。さらさでの生活が、娘を少しだけ成長させてくれたのかもしれないですね。親が思う以上に、子どもはたくましく、環境の変化に対応して行っているようです。

福田恵子さん

年賀状・喪中ハガキのご注文お待ちしております！

オリジナル年賀状も作ります。
イラスト、写真などもOK。

(サンプルあり)



枚数	白黒料金	カラー料金
1~10枚	1830	2590
11~20枚	1940	2910
21~30枚	2050	3240
31~40枚	2210	3560
41~50枚	2370	3880
51~60枚	2530	4210
61~70枚	2700	4530
71~80枚	2860	4860
81~90枚	3020	5180
91~100枚	3180	5500

ご注文は12月8日(金)までに！

(ハガキの料金は含まれていません)

※全面カラー印刷の場合は、別途300円がプラスになります

※写真印刷の場合は、別途100円がプラスになります

ハガキはこちらでも用意できます。ご持参下される場合は、デザインが決まってから下さい。使用するハガキが異なります。

お問合せ/あさやけ風の作業所 Tel. 042-349-2366 FAX 042-346-6609

メール kaze@asayake.or.jp

ルネこだいら・大ホール

12月10日 日

14:00開場 → 15:00開演

2017

こげろコンサート

第24回
障害者週間のつどい

1000円 参加協力券
(未就学児無料)

⚠️ 駐車場はありません。
バス・電車などでお越しください。

主催：第24回障害者週間のつどい実行委員会
後援：小平市
小平市社会福祉協議会
小平市教育委員会
小平商工会

お問い合わせ：リズム工房（鈴木）
TEL&FAX：042-410-2484

出演 ♪ **こげろ合唱団**

指揮 玉山 マオ ピアノ 渡辺 よし美
構成・演出 小林 光 ダンス・振付 松延 まき子

友情出演 ♪ 小平青少年吹奏楽団
♪ だだっ鼓（パーカッション）

ゲスト
ソプラノ 太田 真季
ピアノ 神矢 悦子

廃品回収のお知らせ

10月の廃品回収は、雨のため中止にしました。皆様には、大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

次回は12月16日（土）が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。